

# 令和元年度 第34回千葉県児童福祉施設協議会 マラソン大会

## 実施レポート

### 趣旨

現在、少子化を迎える一方で、虐待等により社会的養護を必要とする子ども達が急増している現状があります。

次代の創造工房では、このような社会的養護を必要とする子どもたちを温かい『環』の中に入れ、自立支援を目指したプログラムを実施しています。

昨年と同マラソン大会におきましても、多くの皆様から温かいご支援をいただき、子ども達に夢や希望を届けるプログラムを実施いたしました。本年も引き続き、大会内でのサポートプログラムを展開し、施設の子ども達に夢や希望、ひいては『自立』に繋がるお手伝いができればと願って実施いたしました。

◆子どもたちが前向きになれるプログラムの実施

◆頑張ってゴールを目指すことの尊さを伝える

◆子ども達だけでなく、職員の皆さまにも喜んでいただけるプログラムを実施

◆子ども達、職員、スタッフ、全員の思い出になる企画を目指す

※児童福祉施設（児童養護施設、母子生活支援施設、児童自立支援施設など）の子ども達が参加するマラソン大会であり、個人情報の流失を避けるため、一部モザイクをかけさせていただいております。ご理解の程、宜しくお願い申し上げます。

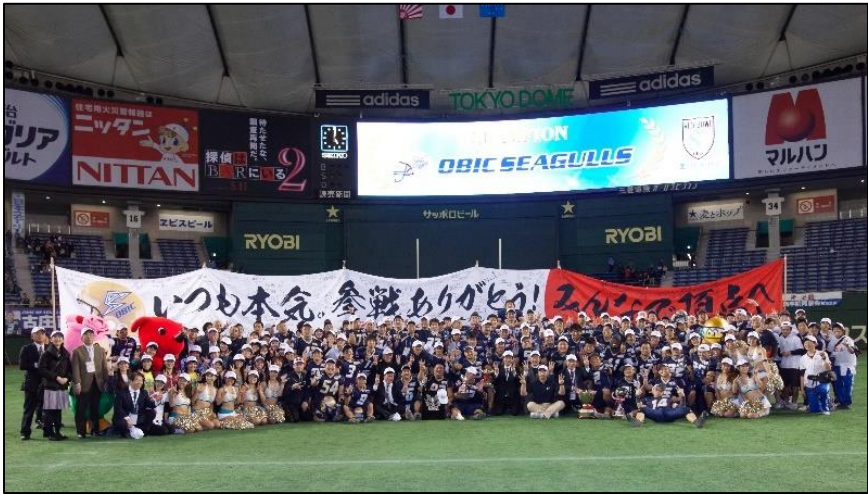
2020年2月

特定非営利活動法人 次代の創造工房



|         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 名 称     | 令和元年度 第34回千葉県児童福祉施設協議会マラソン大会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 実施日時    | 令和2年2月2日（日） 10:00～15:30                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 実施会場    | 千葉県某所                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 主 催     | 千葉県児童福祉施設協議会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 後 援     | 千葉県・千葉市・千葉県社会福祉協議会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 支 援 社   | テンワス株式会社、株式会社伊藤園、全日本空輸株式会社、<br>株式会社オフィス・ハイウェイ、一般財団法人W N I 気象文化創造センター、<br>株式会社DMI、株式会社ブルボン、東京メトロポリタンテレビジョン株式会社、<br>TSP東日本株式会社、関彰商事株式会社、株式会社マザー牧場、株式会社ぱぱず、<br>TOP CONNECT株式会社、株式会社メディアコミュニケーションズ、株式会社八芳園、<br>株式会社サッポロ製麺、株式会社アークリンク、三菱食品株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、<br>株式会社ブレイン、株式会社ラ・ヴィ、株式会社中央不動産鑑定所、株式会社よみうりエコー、<br>株式会社昆、株式会社アットビジョン、<br>京成トラベルサービス株式会社、公益財団法人千葉県社会福祉事業共助会、<br>一般社団法人生命保険協会千葉県協会（企業名 順不同） |
| 協 力     | 吉本興業株式会社、第501軍団 日本部隊、オービックシーガルズ（株式会社OFC） 、<br>千葉ジェッツふなばし（株式会社千葉ジェッツふなばし）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 企画協力    | アゼリーグループ、株式会社エフエム東京、株式会社メディアコミュニケーションズ、<br>特定非営利活動法人次代の創造工房、Support Our Kids実行委員会、<br>ヒーローズエデュテイメント株式会社、GTF グレーター トウキョウ フェスティバル実行委員会                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 参加者     | 児童福祉施設(30施設)/児童養護施設・母子生活支援施設・児童自立支援施設など<br>児童 494名（幼児～高校生）<br>職員 90名（児童相談所の職員も含む） 総数584名<br>※学年・性別ごとにA～K・Z組に分けて走行                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 表 彰     | 各組参加者数の上位にメダルを贈呈<br>各組上位3名には賞状を贈呈                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| スタッフ    | 運営スタッフ：9名（次代の創造工房/メディアコミュニケーションズ）<br>ボランティア：22名（アゼリーグループ）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| フィードバック | ・会場の支援ボードに社名等の記載<br>・各施設からのお礼状、寄せ書き<br>・エフエム東京 ラジオ番組『ONE MORNING』で当日の模様を放送（2月3日）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |

出演ゲスト



社会人アメリカンフットボールチーム  
オービックシーガルズ



千葉県マスコットキャラクター  
チーバくん



アゼリーグループ  
マスコットキャラクター  
がうがうくん



世界規模のコスチューミング団体  
The 501st Legion  
(第501軍団 日本部隊)

出演MC



千葉ジェッツふなばし  
盛り上げ覆面キャラクター  
マスク・ド・オッチーさん



吉本興業  
もぐもぐピーナッツさん



フリーアナウンサー  
柴田 幸子さん





参加選手（児童484名、職員94名の整列）



MC：柴田 幸子さん（フリーアナウンサー）



戸波 宏幸副会長（千葉県児童福祉施設協議会）



ご支援皆様のご紹介



ご支援社、ご協力社の皆様



チーバくん（千葉県マスコットキャラクター）



参加者全員での準備体操



マラソンスタート！  
マスク・ド・オッチー（千葉ジェッツふなばし）さんも応援





応援を受けゴールを目指し懸命に走る子ども達



ゴール後はたくさんの方からの祝福



もぐもぐピーナッツ（吉本興業）さん  
によるパフォーマンス



オービックシーガルズ（株式会社OFC）さん  
によるパフォーマンス



オービックシーガルズ（株式会社OFC）さん  
によるパフォーマンス



表彰式：ご支援社様、ご協力社様によるメダル授与



第501軍団 日本部隊さんによる応援



大会終了後、がうがうくと子ども達の触れ合い



アゼリーグループ様より22名の方々にボランティアとして、準備から会場運営、スタート・ゴール後の対応など、運営全般にわたってサポートを頂きました。また、ゴールした子ども達に完走の証として公式記録貼り付け用手作りの台紙及び手づくりのメダルをプレゼントしました。台紙及びメダルは、アゼリーグループ職員の皆様・施設利用者の皆様のご協力のもと作成頂きました。



完走者に公式記録貼り付け用の台紙を贈呈（小学校高学年以上）



完走者へメダルを贈呈（小学生低学年以下）



公式記録貼り付け用の台紙・メダルのプレゼントに加え、  
完走者とハイタッチ



がうがうくとアゼリーグループの皆様

【台紙・メダル】





株式会社伊藤園 様



株式会社ブルボン 様



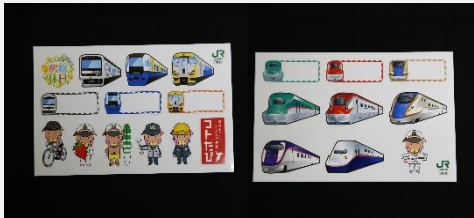
オービックスガールズ（株式会社OFC） 様



株式会社ぱぱす 様



株式会社プレイン 様



東日本旅客鉄道株式会社 様



株式会社DMI 様



# 千葉県児童福祉施設協議会 マラソン大会

## 御支援企業



株式会社オフィス・ハイウェイ



三菱食品株式会社 東日本旅客鉄道株式会社 株式会社ブレイン

株式会社ラ・ヴィ 株式会社中央不動産鑑定所

株式会社よみうりエコー 株式会社昆 株式会社アットビジョン

京成トラベルサービス株式会社

公益社団法人千葉県社会福祉事業共助会 一般社団法人生命保険会千葉県協会



多数の匿名希望の方からもご協賛をいただいておりますので、皆様のお気持ちをこのマークで表現させていただきました。活動を継続して、このマークを大きくしてまいりましょう。

## 協力

アゼリーグループ 株式会社エフエム東京

吉本興業株式会社 第501軍団 日本支部 オービックシーガルズ 千葉ジェッツふなばし

Support Our Kids 実行委員会 ヒーローズエデュテイメント株式会社

GTF グレーターウキョウフェスティバル実行委員会 特定非営利活動法人次代の創造工房

## 後援

千葉県 千葉市 千葉県社会福祉協議会

ご支援頂いた企業・団体様名を場内支援ボードにて掲示いたしました。  
表記以外に個人の方からもご支援をいただいております。多くの企業様・個人の皆様に支えられて  
本大会は実施されました。